



障がい者が 安心して暮らせる 地域社会の実現を

65歳の誕生日を前に、岡山市から介護給付費等不支給決定通知書を受け取り、サービスをはく奪された重度障害者の浅田さんが岡山市を訴え4年たちました。この裁判を機に、総合支援法サービスが必要な理由を明記すれば両方支給できるようになりました。

「65歳前に対象者に様々なケースを明文化した説明書を」との質問に、誕生日の3か月前に併給の通知書を送付、個々の状況に応じて窓口で対応するとのことでした。

また、障害者自立支援サービスの利用計画策定時のトラブルや苦情の相談支援体制の充実を求めました。

どちらも利用しながら改善させましょう。

介護施設アンケートに 寄せられた声を 市政に届けました

竹永議員は東区を中心に特別養護老人ホーム、老人保健施設、通所・訪問事業所など12か所の高齢者事業所を訪問し、アンケートをとりました。議会質問では、この生の声を取り上げ、第7期介護保険事業計画等の策定に生かしてほしいと要望しました。10月には骨子案が出来ます。今のうちに意見を寄せましょう。

介護施設から寄せられた声

- 総合事業利用者のすそ野を広げてほしい
- 総合事業は報酬が少ないので弱小事業所はつぶれるのではないかな?
- 介護報酬を増やしてほしい
- 要介護1、2の高齢者でも常時見守り、支援の必要な方が多い、介護難民が増えるのでは?
- 地域包括ケアシステムの構築が具体的にどこまで進んでいるのか?
- 人材の確保、育成が最大の課題

区別計画できました

① 住み続けることができるまちを

2010年から人口減少が始まり特に東南部、東部で減少率が高く高齢者率も30%を超える勢い。だからこそ地域コミュニティの活性化、公共交通の充実などの課題解決が最優先。住みつづけられるまちを。

② 安全・安心のまちづくり

自主防災組織の支援等安全な地域づくりをサポート。ハザードマップ、避難所の環境整備、危機管理意識の啓発等すすめる。備蓄の分散化、地域防災リーダーの育成など地域とともに前にすすめる。

③ 地域資源をいかしたまちづくり、農業・産業の振興を

西大寺会陽、大廻小廻山城跡、五福通りなど歴史を生かしたまちづくりと、市民協働のイベントの成功、継続を支援。持続可能な農業・産業の振興を。

生活・法律相談しています。

★議会日程の関係で急に中止になる場合もありますので事前にお電話を!

西大寺中野の党事務所

☎086-942-1780

毎週月曜日 生活相談 午後6時半～
第3月曜日 法律相談 午後6時半～(弁護士も来ます)

コープ西大寺診療所

☎086-944-0088

第4水曜日 午後6時半～(要予約)

上道の党事務所

☎086-297-9515

第2水曜日 午後6時半～